




目次 Contents

- 2 4月22日(日)は、市議会議員選挙です
- 4 国民健康保険制度が変わります
- 5 人間ドック助成のお知らせ
- 6 Shimotsuke-City Topics まちの話題
- 9 下野市人権教育・啓発推進行動計画の改定について
- 10  環境トピック
- 13 新・下野市風土記
- 14 生涯学習rより
- 16  Let's SPORTS
- 19 市政への提案をお受けしています
- 20 国民年金だより
- 21 高齢者のなかまづくりサロンのご紹介
- 22 保健だより  Health Information
- 28 図書館だより
- 29 読書人
- 30 くらしの情報 (イベントカレンダー)
- 42 4月のカレンダー
- 44 国際交流員マシアスのコラム

今月の表紙



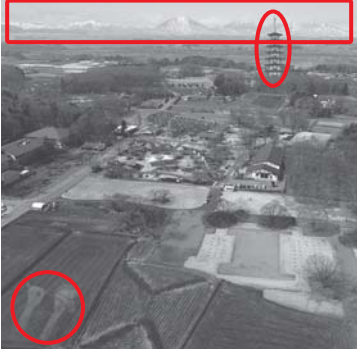
下野市の観光大使を務める「まろに☆え~るの瓜田瑠梨」が、アニメに登場しました。

下野市を舞台としたご当地アニメで、下野市出身の豪族で飛鳥時代に活躍した下野古麻呂と瓜田瑠梨が時代を超えて繰り広げるストーリーで、下野古麻呂の声を人気声優で市のエール大使を務める下野紘さんが演じています。

アニメは、淡墨桜が時を超えて・・・瓜田瑠梨にそっくりな「サクラ」を見つけてることができるのか!?

観光協会にてブルーレイを3,000円にて販売中です!

41Pのまちがいさがしの答え



今月の何の日 4月19日 地図の日

1800年4月19日に伊能忠敬が日本地図作成のために最初の測量として北海道へ出発したことが由来となっています。

忠敬は初めて正確な日本地図を作ったことで有名ですが、現代の地図と比較しても北海道と九州の部分に少しずれがあるだけで、とても精度が高いものでした。

測量のための便利な道具や機械がない時代にこれだけ完成度の高い地図を作った忠敬でしたが、実のところ本人の目的は日本地図を作ることではありませんでした。真の目的は「地球の大きさの算出」で地図の作成はついでに行なったことでした。

忠敬は元々地図ではなく天文学に興味を持っており、天体の動きやその測量を学ぶうちに地球の大きさを知りたいと思うようになったのですが、これを正確に計算するためには東京から北海道ほどの距離を測量する必要がありますでした。しかし、国土の測量と北海道への渡航には幕府の許可が必要だったので、国防のために正確な日本地図を作りたいという幕府の要望に応えつつ、自分の目的も果たすために測量を行うことにしたのでした。

忠敬が測量を始めたのは55歳になってからでした。そこから17年かけて日本地図を完成させました。何かを始めるのに遅すぎることはないのだなと感じさせられます。



市ではホームページの新着情報や、災害発生時の避難場所などの情報配信を行います。右のQRコードからアクセスできます。
下野市公式アカウント @city_shimotsuke

